

災害発生に関する報告書-第（４）報

災害発生日	平成 29年 7月 5日（水） 時 分ごろ		
被災地域	大分県、福岡県		
災害名	7月5日からの梅雨前線による九州北部地方の大雨		
被害状況	人的被害	死者	大分県 3名 <u>福岡県 31名</u>
		行方不明	福岡県 <u>連絡が取れない者 7名</u>
		負傷者	大分県 4名 福岡県 10名
	住家等被害	倒壊家屋	大分県 全壊：15棟 半壊：11棟 福岡県 全壊：87棟 <u>半壊：23棟</u>
情報源	<ul style="list-style-type: none"> • 現時点で県協会の建物被害および役職員に被害なし。 • 現時点で会員の被害はなく、会員の住宅被害等については情報収集中。 • 現時点で会員施設に被害はなし。 • <u>大分県では6か所の避難所に85人が避難しており（7月18日9時00分現在）、福岡県では朝倉市の7か所の避難所に791人が避難、東峰村では35名が自主避難している（7月19日6時00分現在）。</u> • 保健師が活動が続いている。 • 大分県看護協会は7月11日（火）より避難所2か所に2名ずつ、2泊3日で災害支援ナースを派遣している。<u>7月17日（月）をもって派遣を終了。</u> • 福岡県看護協会は7月15日（土）より避難所4ヶ所へ2名ずつ、2泊3日で災害支援ナースを派遣開始。 • <u>現在、朝倉市・東峰村の避難所にて活動中。7月31日（月）まで派遣を予定している。</u> 		
本会の対応	【災害レベル】 1 ・2・3・未定 引き続き大分県看護協会、福岡県看護協会と連携し、情報収集を行う。		

※ 下線部は3報からの変更箇所